

研究課題名	法医解剖データの多角的統計分析
研究の意義・目的	本研究は、人権擁護と公共の福祉・公益の向上・増進に寄与するため、法医解剖例を死因および死因の種類別に分類・整理して統計学的に分析することにより、法医剖検診断精度向上、傷病予防および犯罪・災害防止のための基礎データを作成することを目的としています。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2038年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	倫理委員会承認後～ 2038年3月に大阪 <u>公立</u> 大学医学部法医学で、司法解剖された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	死因鑑定の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 試料：【血液・尿・心膜液・硝子体液・左右胸腔内液・腹腔内液・脳脊髄液などの体液試料および肝臓、腎臓、脳などの組織試料】 診療情報等：【人口統計学的データ(地域、年齢、性別や職業、死亡過程までの情報など)、剖検データ(病理所見、生化学所見、分子生物学的検査所見、中毒学的所見、死後画像所見など)など】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪 <u>公立</u> 大学医学部法医学のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪 <u>公立</u> 大学医学部法医学のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪 <u>公立</u> 大学大学院医学研究科 法医学 研究責任者 石川 隆紀
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪 <u>公立</u> 大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。
連絡先	大阪 <u>公立</u> 大学大学院医学研究科 法医学 (担当者氏名)石川 隆紀 メールアドレス： gr-med-legalmed@omu.ac.jp